

イワクラサミット2010 in 上毛

開催までのスタッフ雑記

イワクラサミット in 上毛実行委員会スタッフ
鈴木敏幸(超歴史研究会)

去る2010年10月16日(土) 17日(日)に、かけて関東では初のサミットとなる「イワクラサミット in 上毛」が開催された。サミット本編の内容に関しては、他の方に譲るとして本稿では主に開催までのスタッフ雑記として投稿させていただきます。

「関東でイワクラサミットが開催出来ないものか？」と、本部よりのかねてから打診があった事は、以前より聞いていた。

しかし関東に在住の会員は少なく、ましてその中で限られた会員達も皆仕事を持つ身であり、いろいろな時間の制約が多いため「関東での開催は到底無理」と大方の意見であった。

しかし、我々が知らぬ間に関東での開催が決まっていた。

事の発端は……。

遡ること2010年3月に開催された「イワクラツアー大阪」のおり、

我が超歴史研のkin会長が酒の席で乗せられポロツと「関東でやりませう！」と、口に出してしまったそう

だ。
当の本人は、全く記憶に無かった
そう、普段から付き合いのある関東のメンバー達は「どうすんの？！？」
本当に出来るのか？」と、
一抹の不安で一杯であった。

kin会長よりスタッフメンバーへの参加打診が4月 関東近辺在住で、日頃から何かと交流があるメンバー9人が協力しスタッフとして参加してくれることとなった。

そして6月 そんなこんなで、世界石巡礼より帰国したばかりの郡司さんも巻き込み一回目の「スタッフミーティング」が新宿で開催された。揃ったスタッフは、関東在住の先鋭メンバー達。皆仕事を持つ忙しい身ではあるが「関東でやるなら期待に応えた内容で、是非成功させたい！」と不安はありながらも誰もが思っ

いた事と思う。大方、kinさんと郡司さんで開催場所とツアー候補地等を選定してしてくれたので、議題は多かった割には、スムーズに流れ決定事項も多く有意義な一回目のミーティングであった。

以降は、スタッフ全員が多忙のためインターネット上で、「スタッフミーティングリスト(以下ML)」を立ち上げ議題は、テーマ毎に意見交換を交わしながら決定事項を増やして行った。

このMLは、非常に有意義なツールで、結局全員が参集したミーティングは僅か2回。

殆どがML上で、議題を決めながら各自の役割を担いながら進めて行った。

忙しい我々にとっては、かかせないツールと言えるだろう。

現地ツアーの下見は、6月中旬と9月上旬に行った。

一回目は、主に移動タイムを。2

回目は、コース変更の再下見 E T
C車なら波志江PAから高速を降り
られる事が判明し思わぬ時間短縮と
なった事は、朗報だった。

二回目のミーティングは、9月下
旬に新宿で開催し、最終打ち合わせ
を行い開催のための決定事項の摺り
合わせと各自の役割分担の再確認を
して、ほぼ準備が整った。

ツアーに使ったバス会社とのツア
ー行程でのトラブルやメール便が誤
送され届かないなど多少のトラブル
は、あったものの特にこれと言った
大きな問題もなく開催日を迎えるこ
とが出来た。

スムーズに事が進められたのは、
実は以前我々が関東で開催したイベ
ントの教訓があり各自が始めての体
験で無かったのも一理ある。しかし
開催準備における各自の負担は、や
はり大きいものがあり今後のイベン
ト開催の一考としたい。

スタッフのメンバーには、貴重な
時間を割いてまで協力を頂き感謝す

ると共に無事に全日程を終える事が
出来たことに安堵している。参加者
から多くの賛辞の声を聞くことが出
来たのは、スタッフ冥利に尽きるイ
ベントであった。

了



サミット会場



榛名文化会館 エコール



11 榛名神社



産泰神社



名草巨石群



観音山古墳